

「介護ビジネスの未来を創る」  
**週刊高齢者住宅新聞**  
 Elderly Press Newspaper

2022年(令和4年)  
**3月2日**  
 第662号 (毎週水曜日発行)  
 (株)高齢者住宅新聞社  
 〒104-0061 東京都中央区銀座8-12-15  
 ☎03-3543-6852(編集部)  
 発行人 網谷敏数  
 年間購読料 23,100円(送料込・税込)  
 ホームページ  
<https://koureisha-jutaku.com>

# 非接触の屋内自動引き戸

## 大建工業 木目調など9種類

建材大手の大建工業(大阪市)が高齢者施設向けの「おもいやりシリーズ」を発売して10年。新型コロナウイルスが蔓延する前から抗ウイルス機能付き建材などを開発。機能性だけでなく安全性にも配慮した商品を開発。昨年は非接触開閉可能な屋内用自動引き戸をリリースした。



住機開発課 御手洗佳枝氏

新型コロナ禍の昨年5月に販売を開始したのが、「おもいやりシリーズ おもいやりア

シストドア」。高齢者施設や医療施設向けの屋内用引き戸で、電動で扉の開閉をアシストする。

手の甲や肘で開閉方向へ軽く扉を動かすだけで、電動アシスト機能により全開・全閉す

る。オプションで引き戸の上部にセンサーを取り付けることで非接触の自動扉にもなる。扉の開閉もスムーズで静かだ。磁石とコイルの引き合い・反発によって開閉するリニアエンジン機構をレールに内蔵。それがスムーズな動きを可能にしている。

「『誰にでも優しいドアを』が開発にあたっての考え方」(大建工業 住機製品事業部 御手洗佳枝氏)。

要介護高齢者・障がい者・幼児などさまざまな利用シーンを想定した細かな配慮がなされている。セーフティターン機能では、扉が閉まっ

ている最中に人や障害物にあたり、自動で開き全開状態へと戻る。一定時間で再び扉は閉まるが、一度障害物とあたったところで扉が減速。より安全に自動全開する。扉の全開保持時間も、利用者の状態に合わせて1秒と5秒で選択可能だ。

扉周辺の木枠は四隅が面取り加工されており、体がぶつかっても怪我をしにくく、優しい肌触り。さらに、扉と枠の隙間を大きくすることで、指を挟んでも痛くないような構造になっている。光漏れはモヘアが防止する。

おもいやりアシストドアの開発スタートは、新型コロナウイルスの流行前だった(御手洗氏)。

新型コロナ禍の昨年5月に発売。この製品を採用した施設はすべてオプションのセンサ



▲センサーによる自動開閉

「『誰にでも優しいドアを』が開発にあたっての考え方」(大建工業 住機製品事業部 御手洗佳枝氏)。

要介護高齢者・障がい者・幼児などさまざまな利用シーンを想定した細かな配慮がなされている。セーフティターン機能では、扉が閉まっ

ている最中に人や障害物にあたり、自動で開き全開状態へと戻る。一定時間で再び扉は閉まるが、一度障害物とあたったところで扉が減速。より安全に自動全開する。扉の全開保持時間も、利用者の状態に合わせて1秒と5秒で選択可能だ。

扉周辺の木枠は四隅が面取り加工されており、体がぶつかっても怪我をしにくく、優しい肌触り。さらに、扉と枠の隙間を大きくすることで、指を挟んでも痛くないような構造になっている。光漏れはモヘアが防止する。

おもいやりアシストドアの開発スタートは、新型コロナウイルスの流行前だった(御手洗氏)。

新型コロナ禍の昨年5月に発売。この製品を採用した施設はすべてオプションのセンサ

「『誰にでも優しいドアを』が開発にあたっての考え方」(大建工業 住機製品事業部 御手洗佳枝氏)。

要介護高齢者・障がい者・幼児などさまざまな利用シーンを想定した細かな配慮がなされている。セーフティターン機能では、扉が閉まっ

ている最中に人や障害物にあたり、自動で開き全開状態へと戻る。一定時間で再び扉は閉まるが、一度障害物とあたったところで扉が減速。より安全に自動全開する。扉の全開保持時間も、利用者の状態に合わせて1秒と5秒で選択可能だ。



標準有効開口は1メートルだが、ほとんどの施設は開口幅をオーダー。これまでは居室よりも食堂や共有部の扉として採用されるケースが多いという。木目調など色柄は9パターンを用意。小窓もさまざまなパターンで取り付けできる。同社は水回り設備のTOTO、サッシ・窓のYKK APとアラ

イアンスを組み、全国主要都市でショールームを展開。高齢者施設向けの「おもいやりシリーズ」も多くのショールームで展示している。

「100年先も生き抜く起業の話」池俊明著。サンライズパブリッシング 1,650円(税込)

## 豪州で借地権付住宅事業 アクティブシニア向け



▲100〜500戸を一つのコミュニティ

三菱地所(東京都千代田区)はオーストラリアでアクティブシニア向け住宅の大規模コミュニティの開発・運営を行う「Land Lease Community事業」に参入すると発表した。

借地権付建売住宅とすることで、購入者の土地取得費用を抑えるのが事業の特徴。オーストラリアを拠点とする大手不動産会社のプロジェクト事業会社に49.9%出資し、事業を推進している。

Land Lease Community事業とは、アクティブシニアをメインターゲットとし、プールやジムなどの共用施設や各種のサービスを提供する「借地権付建売住宅」を開発・販売・運営する事業。借地とすることで取得にかかるコストを低減する。コミュニティ内の共用施設にはプールやジムのほか、サウナ、ライブラリー、シアターなどを設ける。

一つのコミュニティには100〜500戸の戸建て住宅を開発し、居住者の交流機会をハード・ソフト面ともに充実させる。

オーストラリアでリタイア後の移住先として人気のあるクイーンズランド州をメインに、早期に2000戸を供給していく計画。同社によれば、日系企業がオーストラリアで同事業に参入するのは初だという。

## 安定経営の極意は

昨年8月の「福祉施設・高齢者住宅定員数ランキング」では、36棟・定員1300名で105位につけているレイクス21(東京都千代田区)。同社の池俊明社長2冊目の著書「100年先も生き抜く起業の話しよう」が2月に発売されている一冊。

背伸びをせず、足場を固めながら着実に力をつけていく。2000年に48歳で起業し、その後どのように企業を成長させてきたのか。これかれ起業する人だけでなく、今の企業経営者にも参考になる一冊。

**100年先も生き抜く起業の話**  
 池俊明 著  
 サンライズパブリッシング  
 池俊明 著  
 1,650円(税込)

分割できて設置が楽々

スロープ仕様で移動もスムーズ

転んだときだけ柔らかい置き床

転倒時のみ  
柔らかい

骨折  
リスクの  
低減

設置簡単  
工事不要  
床に置くだけ!

日本では1年間で高齢者の3人に1人が1回以上転倒すると言われています。特に屋内での転倒が多く、骨折した場合は長期間の安静が必要となります。ころやわは歩行時の安定性はもとより、車いすでの利用も可能で、転倒時は高い衝撃吸収性を発揮し、転倒による骨折から高齢者を守ります。

お気軽に  
お問合せ下さい

■ 販売・お問合せ

**株式会社エクセレントケアサポート**

Tel.075-744-6512 Fax.075-744-6547

〒600-8025 京都市下京区河原町通松原上清水町280-1  
 受付時間 (月~金/9:00~18:00) <https://excare-s.co.jp/>